

＜川崎市 健康福祉局 長寿社会部 高齢者事業推進課 かわさき健幸福寿プロジェクト事務局 様＞

上映日：2018/04/18(水) 場所：エポックなかはら 大会議室(神奈川県川崎市)



会場の様子

現場の方々にはモチベーションアップの機会に、市職員には良い勉強の場になりました。

●上映会を開催するに至った経緯を教えてください。

本市では、たとえ介護が必要になっても「したい」「やりたい」をあきらめない！を合言葉に、要介護認定を受けた介護サービス利用者を支える事業所の質の高いケアを評価し、自立支援に向けた意識醸成を行う事を目的として「かわさき健幸福寿プロジェクト」を実施しています。今回はプロジェクトに新たに参加を希望される事業所の方を中心にケアニンを見ていただくことで、日々の仕事に対するモチベーションアップを図っていただけるよう企画しました。3月に第1回目を実施しており、今回で2回目のケアニン上映となります。

●実行委員会は、どのようなメンバーでしょうか？

市役所内の「かわさき健幸福寿プロジェクト」を担当する職員が中心です。

●資金はどのように捻出しましたか？

「かわさき健幸福寿プロジェクト」の事業予算より捻出しました。

●地域へどのように告知をしましたか？

「かわさき健幸福寿プロジェクト」参加事業所宛てに、電話や電子メール等でお知らせをしました。

●上映会当日の様子や、上映会開催の感想を教えてください。

参加者の多くが介護現場の最前線で働くスタッフの方であったこともあってか、上映中も映画の世界にいち早く溶け込まれて真剣に鑑賞されていました。

また、4月に入職、異動により介護の現場を知らない市職員数名がスタッフとして加わり、この映画鑑賞がとても良い勉強の場になりました。

介護現場で長年働くベテラン職員たちからは一様に「忘れていたことを思い出すきっかけとなった」という感想をいただき、とても良い振り返りの機会となったようです。

●今後、上映会を開催される主催者の皆さんに向けて、メッセージをお願いします。

介護の世界のイメージを変える！やりがいを再認識できる！といった、熱い内容が詰まった映画だと思います。「かわさき健幸福寿プロジェクト」の目標の一つに、本市内の全介護サービス事業所の参加を掲げていますが、同様に「ケアニン」もそれら事業所の職員皆さん全員に1度は見ていただきたいと思っています。

ご担当者：川本さん

川崎市 健康福祉局 長寿社会部
高齢者事業推進課

かわさき健幸福寿プロジェクト

「したい」「やりたい」をあきらめない！介護サービス事業所とともに！を合言葉に、要介護度改善・維持評価事業の推進を行なっています。